

ニュース リリース

カリプト社、PowerPro4.1 にて最適化能力を拡張

処理速度を 5 倍に高速化し、PowerPro MG が VHDL をサポート

カリフォルニア州サンタクララ市発 – 2011 年 1 月 18 日 – シーケンシャル・アナリシス技術のリーダーであるカリプト・デザイン・システムズ社は、本日、業界で最先端の RTL 消費電力最適化製品ファミリーの最新版である PowerPro4.1 のリリースを発表しました。 PowerPro4.1 は新しい電力最適化機能の提供とユーザビリティの改善をもたらし、短時間で設計者が最適化された低電力消費の設計ができるようにします。

「ユーザビリティの向上により、準備作業を含む最適化時間を大幅に削減ができるようになり、設計者は革新的な開発作業にエネルギーを集中することができます。」と、カリプト社の開発担当副社長のスミット・ロイ (Sumit Roy) は述べています。「PowerPro4.1 は消費電力削減のための重要なツールセットを顧客へ提供し、顧客はそれにより最も電力効率の高い設計を行っていることを確信することができます。」

PowerPro CG の処理速度は大規模な数百万ゲートの設計で平均 2 倍、最大で 5 倍までに高速化されました。更に、PowerPro CG4.1 上の革新的な論理演算式

最適化技術とシーケンシャルなスイッチング・アクティビティの伝搬技術を用いることにより、今日の複雑な設計における消費電力の削減を最大限に引き出します。

カリプト社の自動化されたRTLメモリ消費電力最適化ツールであるPowerPro MGは、今回のリリースでVHDLで書かれたデザインをサポートし、ツールの適応可能範囲を拡大しました。PowerPro MG4.1は、強化された階層的シーケンシャル・アナリシス技術によって、複雑な制御論理を含む大規模なネットワーク設計において、従来比で最大2倍のメモリ消費電力の削減を達成しました。

また、PowerPro4.1はクロック・ドメインに関する設定を自動的おこない、かつその属性情報を報告します。また詳細な消費電力と面積の情報を報告します。これらは新しいレポート機能を持つPowerPro Analyzerに含まれています。さらに、ユーザーが対話的にエネーブル論理を最適化できるように、PowerAdviser Flowを改善しました。PowerAdviser Flowは、ユーザーが手作業でRTLを最適化し目標の消費電力設計を達成しようとする際に、それに見合った特定の設計変更情報を提供します。

価格設定と発売時期

カリプト社のPowerPro4.1はLinuxのPCプラットホームで動作します。

PowerPro CGとPowerPro MGは年間ライセンスで提供されます。PowerPro AnalyzerはPowerPro CGとPowerPro MGの両方に含まれています。

カリプト社について

2002年設立の米国カリプト・デザイン・システムズ社はその特許のシーケンシャル・アナリシス技術に基づいたクラス最良のRTL消費電力最適化と機能検証ソフトウェアを提供することによって、設計者が高品質で、低消費電力の電子製品を設計することを可能にします。カリプト社はフォーチュン500社に入る顧客を全世界に持ち、また、ケイデンス社のコネクション・プログラム、IEEE-SA、シノプシス社のSystemVerilog Catalyst Program、およびメンター・グラフィックス社のOpenDoor Programのメンバーです。カリプト社は現在、ヨーロッパ、インド、日本、それに北米の各地域に拠点を持ちます。米本国社の所在地は、2933 Bunker Hill Lane, Suite 202, Santa Clara, Calif. 95054. 電話: (408) 850-2300. 当社に関する詳細については、www.calypto.com をご覧ください。



本発表に関する詳細については、以下までお問い合わせください。

カリプト・デザイン・システムズ株式会社

マーケティング 山本修作

電話: 045-470-2070

Email: shusaku@calypto.com

住所: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-3-4 クレシェンドビル 9F

###

カリプト社、PowerPro はカリプト・デザイン・システムズ社の商標です。その他の製品および社名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。